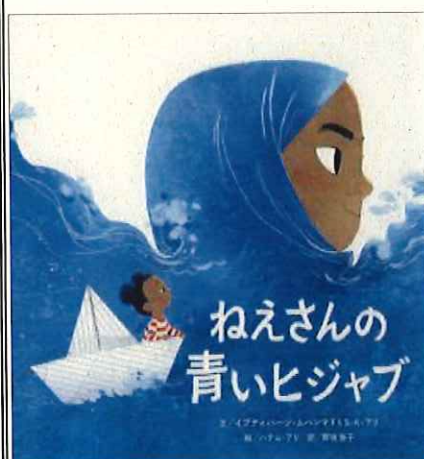


市民図書館所蔵のおすすめの本「2020年8月」

8月のおすすめの本

読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちにとって読書は、健やかな人間形成の手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書



『ねえさんの青いヒジャブ』

イブティハージ・ムハンマド
 & S・K・アリ／作 ハテム・アリ／絵

〔BL出版〕

ねえさんのアシアが初めて青いヒジャブをつけて学校に行きます。いもうとのファイザーにとって青いヒジャブをつけたアシアはまるでプリンセス。でも、青いヒジャブをつけたアシアは、学校でいじめを受けてしまうのです。

「ヒジャブ」とは、イスラム教徒の女の人が髪の毛をおおうのに使う布のことです。ヒジャブを身に着けている人のヒジャブに対する思いをこの絵本は教えてくれます。大人にも読んでほしい絵本です。



『ばあばがえみーだったころ』

平田恵美子／作 磯崎主佳／絵
 〔合同出版〕

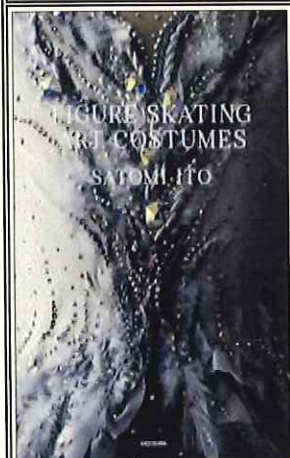
美しい自然の中で幼いえみーは家族とともに幸せな日々を送っていました。あの戦争までは…。これは、戦中、戦後とさまざまなつらい経験をしてきた沖縄のばあばが優しい言葉で語った体験談です。戦後、沖縄の子どもたちの生活はどのようなものであったか、どう生き抜いてきたのかを知ることができます。



『脱! SNSのトラブル LINE
フェイスブック ツイッターやって
良いこと悪いこと (増補版)』

佐藤佳弘／編著
〔武蔵野大学出版会〕

インターネットの普及により、ラインやフェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどのSNSは子どもから大人まで幅広い世代に利用されています。手軽に情報を交換でき、たいへん便利なものですが、その背後にはたくさんの危険が潜んでいます。この本には多くのトラブルの現状とその危険の回避方法がわかりやすく解説されています。この本で、SNSの使い方について再確認してみませんか。



『FIGURE SKATING ART
COSTUMES』

伊藤聡美／著 SHOJI ONUMA／撮影
〔KADOKAWA〕

フィギュアスケートはスポーツであると同時に芸術であるとよく言われます。この本はスケーターたちの衣装に特化した正に芸術作品の写真集です。ため息が出るほど美しい衣装の数々…。お気に入りの“あの選手”の“あの試合”を思い出す人もいるのではないのでしょうか。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.